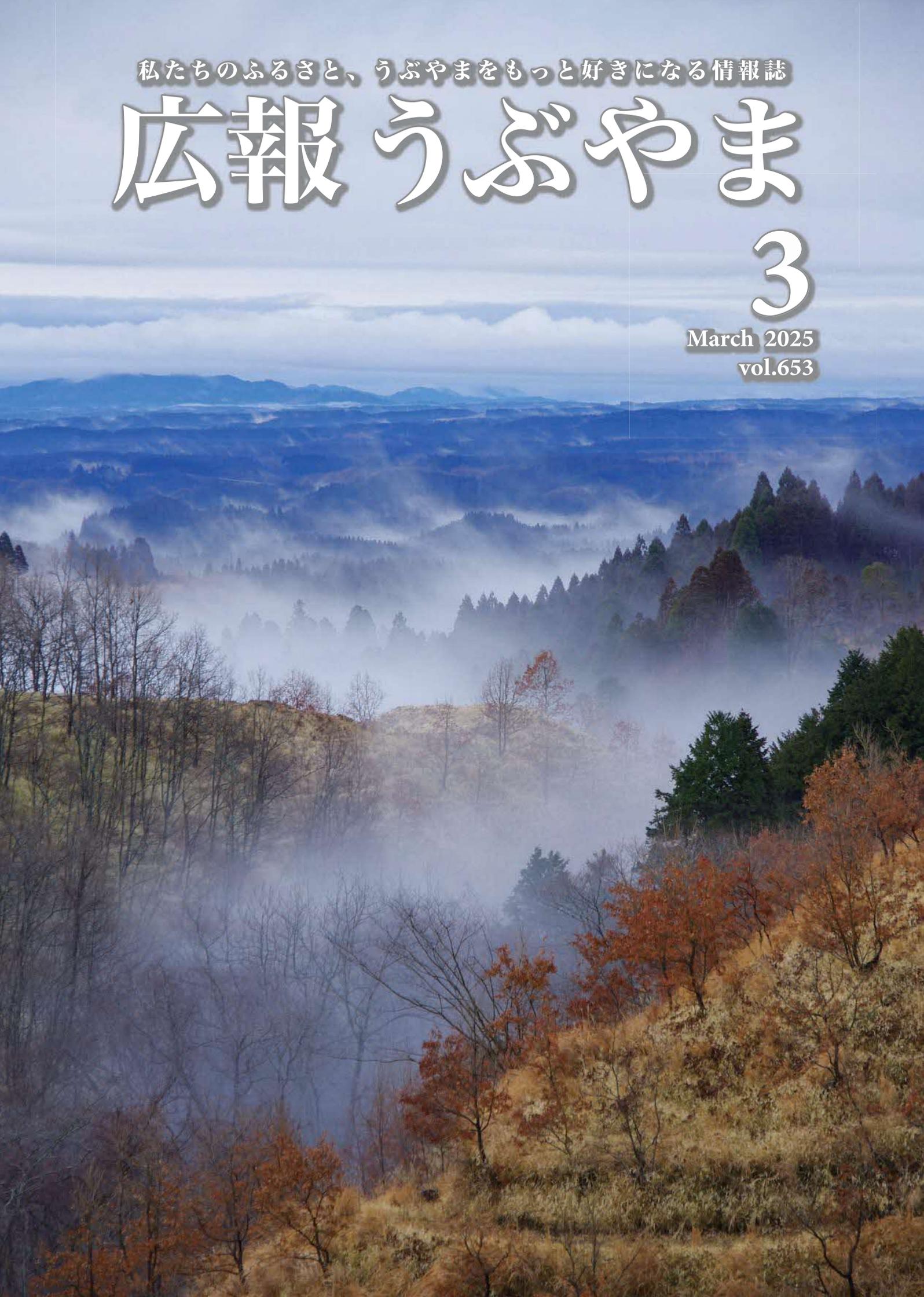


私たちのふるさと、うぶやまをもっと好きになる情報誌

広報うぶやま

3

March 2025
vol.653





2 「厳選素材で味噌仕込みワークショップ」 19 が開催されました

2月19日（水）、山鹿地区公民館にて、うぶやま未来ラボ主催の「厳選素材で味噌仕込みワークショップ」が開催され、20名の参加者が集まりました。

ワークショップでは、産山村の無農薬米を使用して阿蘇の麴屋さんが仕立てた「生きた麴」、菊池で採れた無農薬栽培の大豆、そして天草の自然塩といったこだわりの素材が使われました。

また、大豆は参加者が各自で事前に茹でて持ち寄ったものです。

味噌仕込み作業では、計量や茹でた大豆の冷まし方、容器の消毒方法、空気を抜きながら容器に詰める際の大切さなど、家庭で役立つ実践的なアドバイスが伝えられ、談笑しながら楽しく作業が進められました。

出来上がった味噌は、約半年後には食べられるようになるとのことでした。



今月の掲載項目

CONTENTS

- 2 - 今月の表紙／人口の動き／村の話題
- 4 - 暮らしの情報
- 7 - みんなの広場
- 9 - こどもあるある
- 10 - 社協だより
- 11 - 人権啓発
- 12 - プレイスジャーナル
- 13 - 健康小話
- 14 - 村民カレンダー／先達の名言

今月の表紙

COVER



産山村乙宮から望む、朝霧に包まれた幻想的な山々の風景。
(写真提供：佐藤 高弘さん)

人口の動き（令和7年2月14日現在）

人口 ※住民基本 台帳／外国 人含む	計	1,349人	(- 4)
	男	710人	(- 2)
	女	639人	(- 2)
世帯数	658世帯		(+ 2)
転入	6人	出生	1人
転出	2人	死亡	9人

※()内は前月比

◇赤ちゃんこんにちは

金森 志保ちゃん（大利） 修司様・靖子様

◇お悔み申し上げます

井 サチ子様（乙宮）	1月12日没
河野 秀治様（片俣）	1月15日没
酒井 ウメ子様（竹の畑）	1月16日没
佐藤 春作様（乙宮）	1月19日没
瀧 國吉様（御湯船西）	1月30日没
酒井 豊美様（竹の畑）	2月1日没
志賀 二光様（西田尻）	2月10日没
酒井 百合子様（迫南谷）	2月10日没



2 **5** **就任のご挨拶** 副村長 井雄一郎

➤ のたび、2月4日の臨時議会において同意
 〽 を得まして、2月5日より副村長に就任しました井 雄一郎です。

令和5年4月に政策統括審議監として赴任し、この間、移住定住等の各種施策に取り組んでまいりました。

引き続き、本村の基幹産業である農林畜産業の振興と少子高齢化等に係る各種課題解決に向けて、住民の意見に耳を傾け、議会議員の皆様と相談しつつ、市原村長の補佐役として、職員とともに本村に貢献してまいりますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いします。



2 **20** **わくわくキッズデーが開催されました!**

2 月20日(木)、産山学園で「わくわくキッズデー」が開かれ、来年度入学予定の園児たちとその保護者が参加しました。

子どもたちは、産山学園の3年生と一緒に学校を回り、学園生活の雰囲気を感じました。

また、保護者の方々には、入学式やスクールバスなど、学園に関する説明が行われました。

初めは少し緊張していた園児たちも、優しい先輩たちとすぐに打ち解け、楽しそうに過ごしていました。



2 **23** **うぶやま真冬のフリーマーケット**
2025 開催

2 月23日(日)、産山村屋内式多目的施設において、うぶやま未来ラボ主催の「うぶやま真冬のフリーマーケット2025」が開催され、300人以上の参加者が会場を訪れました。

当日は、約40店舗の出展者が衣類やアクセサリー販売、お菓子、陶芸作品など、さまざまな商品を販売しており、また、キッチンカーによるフードの販売も行われ、賑やかで楽しいイベントとなりました。



Please
Check

見逃せない！

さっと、見落としがちな「お知らせ」。
でも大事な情報が詰まっています！見逃さないで！

□総務課 ☎25-2211 □企画振興課 ☎25-2211 □健康福祉課 ☎25-2212
□住民課 ☎25-2212 □経済建設課 ☎25-2213 □教育委員会 ☎25-2214

第37回熊本県さわやか囲碁・将棋大会の参加者募集について

高齢者の相互の交流を図るとともに、健康と生きがいづくりを推進することを目的に、第37回熊本県さわやか囲碁・将棋大会を開催します。

【開催日時】

・囲碁の部

令和7年5月31日（土）

・将棋の部

令和7年6月1日（日）

※両日とも午前9時30分より開

会式

【会場】

熊本県総合福祉センター

（熊本市中央区南千反畑町3-1-7）

【種目】

『囲碁』

① 男子上級の部（4段以上）

② 男子中級の部（3・2段）

③ 男子初級の部（初段以下）

④ 女子の部

『将棋』

① 上級の部（2段以上）

② 一般の部（初段以下）

※上級の部、女子の部は、令和

7年秋に開催予定の第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）への派遣選手選考会を兼ねます。

【募集定員】 囲碁140人

将棋70人

【参加資格】 県内在住者で、令和8年4月1日時点で60歳以上のアマチュアの方

【募集期間】 令和7年3月10日

（月）～4月18日（金）

※当日消印有効

【参加費】 1,000円

※払込取扱票にて事前納入

【申込方法】 各市町村担当課に配置しているリーフレットにてお申込みください。

（産山村健康福祉課、産山村教育委員会）※HPダウンロードも可能

【問い合わせ先】

〒860-0842

熊本市中央区南千反畑町3-1-7

（熊本県総合福祉センター3F）

一般社団法人

熊本さわやか長寿財団

☎ 096-354-3083

FAX 096-354-3103

所得税及び消費税の振替期日について

所得税及び消費税（個人事業者）の納税は、金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。

令和6年分の確定申告の振替納付日は、次のとおりです。「振替納税」をご利用の方は、振替期日までに口座の残高をご確認ください。

・申告所得税及び復興特別所得税

令和7年4月23日（水）

・消費税及び地方消費税

（個人事業者）

令和7年4月30日（水）

詳しくは、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）

又は「国税庁」で検索）をご覧ください。

ご不明な点がございましたら、国税相談専用ダイヤルをご利用ください。

国税相談専用ダイヤル

☎ 0570-0005901

※ナビダイヤル

こんにちは健康福祉課です

☎ 0967-25-2212

HPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ

子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）のキャッチアップ接種は、積極的勧奨が差し控えられた期間に接種機会を逃した女性が、HPVワクチンを接種できる制度です。令和6年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、令和7年（2025年）3月末までに接種を開始した方は、4月以降も残りの接種を公費で受けられることになりました。公費での接種期間は令和8年（2026年）年3月31日までです。

【対象者】

- ①キャッチアップ接種の対象者（平成9年度から19年度生まれの女子）のうち、令和4年（2022年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方
- ②平成20年度生まれの女子で、令和4年（2022年）4月1日から令和7年（2025年）3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方



軽自動車の 廃車手続きについて

軽自動車税は毎年4月1日時点で登録されている車両へ課税されます。既に解体している場合や、売ったり譲ったりして所有者が変わっている場合は3月31日までに廃車や名義変更の手続きを完了してください。

○車種別の手続き先一覧

・軽三輪車及び軽四輪車

（660cc以下）

軽自動車協会熊本事務所

（熊本市東区東本町16番3号）

☎ 050-3816-1758

・軽二輪車

（125cc超〜250cc以下）

・二輪の小型自動車

（250cc超）

・小型特殊自動車のうち、

熊本99、熊99、熊9のナンバー

のもの（旧大型特殊自動車）

九州運輸局熊本運輸支局（熊本市

東区東本町4丁目14番35号）

☎ 050-5540-2068

・原動機付自転車

（125cc以下）

・小型特殊自動車

（農耕作業用、その他）

産山村役場住民課税務係

☎ 0967-25-2212

☎ 住民課

☎ 25-2212



多重債務者が増加しています

今年度に入り、多重債務に関する相談が増加しています。生活苦による借金のほか、投資や副業に必要な資金調達のため多重債務に陥るケースもあります。

一人で抱え込まず、お悩みの際は、多重債務の方の生活再生のお手伝いをするグリーンコープ生活再生相談室（県委託事業）

☎ 096-243-2100

熊本県消費生活センター

☎ 096-383-0999

までご相談ください。



サツマイモ基腐（もとぐされ）病のまん延防止について

サツマイモ基腐病は、平成30年度に国内で初めて確認され、令和2年10月以降、熊本県内でも発生しています。

この病気にサツマイモが感染すると、地表部から茎の変色や、いもの腐敗などが起き、ひどい場合は株が枯死します。

これからサツマイモは定植時期を迎えます。この病気を防ぐために、健全な種いも・苗を登録薬剤へ浸漬消毒して使用するとともに、ほ場の土壌消毒と植え付け前の排水対策等を徹底しましょう。

万が一発生した場合は、病気が広がる前に発病した株をほ場の外に出し、腐熟させます。加えて、ほ場内の発生箇所に登録薬剤を散布しましょう。

☎ 病害虫防除所

☎ 096-248-6490

又は最寄りの広域本部（地域振興局）農業普及・振興課までお尋ねください。

ペットが迷子になったときは

飼っている犬や猫が迷子になってしまった時は、保護されている場合がありますので、次のところに届け出てください。

① お住まいの管轄の保健所

② 行方不明になった場所に近い保健所

③ 最寄りの警察署

また、熊本県動物愛護ホームページでは、保護された迷子の犬や猫の情報を検索できる他、飼い主が登録することもできます。

☎ アニマルフレンズ熊本

☎ 0964-27-8115

阿蘇保健所

☎ 0967-24-9035

熊本県動物愛護
ホームページ



熊本県子牛市場品種別セリ成績表

※熊本県畜産農協阿蘇支所統計による

品種	セリ日	性別	頭数	価格(平均)	先月比	体重(平均)	kg単価	日齢(平均)
黒毛和種	2月5日(水)～ 2月7日(金)	県市場平均	656	623,121	11,394	317	1,963	291
			498	501,790	38,390	289	1,734	293
	産山牛平均	去勢	18	692,633	▲12,938	329	2,105	291
		メス	13	568,615	52,657	306	1,861	297
褐毛和種	2月13日(木)	県市場平均	163	732,317	7,464	327	2,237	290
			141	638,718	12,276	304	2,102	299
	産山牛平均	去勢	5	727,760	▲50,600	356	2,043	288
		メス	10	648,780	14,813	320	2,028	303

本の部屋から

本屋大賞は書店員さんたちが作った賞です。

全国の書店員による一次投票でノミネート10作品が決まりました。2次投票で大賞が決まるのが4月9日。昨年の大賞は『成瀬は天下を取りにいく』でした。

歴代の大賞作品は学園図書館でも人気があります。今年はどの作品が選ばれるのか読み比べはいかがでしょうか。



『アルプス席の母』
早見和真／
小学館



『カフネ』
阿部暁子／
講談社



『禁忌の子』
山口未桜／
東京創元社



『恋とか愛とかやさしさなら』
一穂ミチ／
小学館



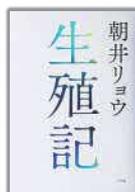
『小説』
野崎まど／
講談社



『死んだ山田と教室』
金子玲介／
講談社



『spring』
恩田陸／
筑摩書房



『生殖記』
朝井リョウ／
小学館



『成瀬は信じた道をいく』
宮島未奈／
新潮社



『人魚が逃げた』
青山ミチ／
PHP研究所

《3月の学園図書館開放日》

15(土)・29(土) 10:00~15:00



地域おこし協力隊通信

みなさん、こんにちは！

地域おこし協力隊の野口です。移住して2度目の越冬。噂に聞いていた産山村のマイナス10℃も経験し、また一歩強くなれた気がします…！

さて、旅好きの我が家は11月に鹿児島島の硫黄島へ行ってきました。

そこは「しおかぜ留学」と呼ばれる山村留学が盛んで、140人余りの島民のうち40人弱が子どもという、島を歩けば子どもたちの声が聞こえる賑やかな島。

硫黄島ではギニアのジャンベ奏者と長年交流があり、子どもたちはみなジャンベを演奏することができ、フェリーの迎えと見送りは子供たちがダンスや音楽で盛り上げます。

そんな産山村のほぼ10分の1の人口の島で数日間過ごしたのですが、ジャンベが人と人とを繋げる大事なツールとなっていてなと感じました。



硫黄島でのびのび楽しむ我が子を見て、子どもたち（もちろん大人も）移住したくなる村ってなんだろうと、移住者目線、旅人目線で考える毎日です。



文芸のいずみ

おこげ飯 かまど炊きする 祖父の技 面影抱いて 土鍋でごはん
 人となり 大地も温む 心情に 童心還り 心ほのぼの 酒井 耐子
 年始め 縁起担いだ 鬼火たき 煙あおりて かがみ餅の香 酒井 耐子

ALT 通信

コリン・マウラー

出身»アメリカ合衆国ジョージア州アトランタ市



書道に挑戦しました

毎週水曜日に竹田市役所で言語交流会をしています。いろいろな国の方がよく来ます。

一緒に英語と日本語の会話を練習して、アクティビティをします。アメリカについてのプレゼンテーションをしたり、料理や工芸をしたり、他の外国人と一緒に日本文化を紹介したりします。

数週間前、グループの日本人の一人が書道用紙、墨、筆を持ってきて、外国人の友達と私に書道を教えてくれました。私たちはそれぞれ単語を選び、一生懸命に挑戦しました。一番難しかったのは、筆に適切な量の墨をつけることと、いつ墨を足すかを知ることでした。筆の途中で墨を補充することができないので、少し難しかったです。

楽しかったので、いつかまたチャレンジしたいです。



産山波野分駐所だより

□ 阿蘇広域消防本部 ☎0967-34-0024

□ 産山波野分駐所 ☎0967-24-2766

冬の火災を防ぐために ～乾燥と暖房器具の注意点～

冬は空気が乾燥していることに加え暖房器具の使用が増えるため、火災が発生しやすい季節です。実際に、冬季に発生する火災の多くは、暖房器具の不適切な使用や、乾燥した環境が起因するものが多くなっています。火災を防ぐために、日頃から注意すべきポイントを確認しましょう。

①暖房器具の使い方に注意!

ストーブやヒーターの周囲には、燃えやすいものを置かないことが基本です。特に、カーテンや布団、衣類などが近くにあると、熱がこもり発火する恐れがあります。また、電気ストーブのコードが傷んでいないか定期的に確認し、たこ足配線は避けましょう。石油ストーブを使用する場合は、給油時に必ず火を消すことも重要です。

②乾燥対策で火災リスクを減らす

空気が乾燥すると、わずかな火種でも燃え広がるスピードが速くなります。室内の湿度は40～60%を保つのが理想的です。加湿器の使用はもちろん、濡れタオルを干したり、洗濯物を室内に干したりすることで、適度な湿度を維持できます。乾燥対策を行うことで、火災リスクを大きく減らせます。

③万が一に備えることも大切

火災を防ぐことが最も重要ですが、万が一に備えた対策も必要です。消火器の位置や使い方を家族で確認し、住宅用火災警報器が正常に作動するか定期的に点検しましょう。また、火災が発生した場合は、速やかに避難し消防へ通報することが大切です。

火災は、ほんの少しの不注意から発生することがあります。日頃から安全な環境を整え、安心して冬を過ごしましょう。

社協だより

－ ふれあいで育てよう、ふくしの心 －

産山村社会福祉協議会

☎0967-23-9300

〒869-2703

産山村山鹿 488-3

子どもヘルパー活動の振り返り

1月20日（月）に、産山学園の6・7年生の「子どもヘルパー活動振り返り講座」を開催しました。

内容は、1年間のヘルパー活動での成果や課題についての発表と、本会高橋からの講話を行いました。

発表の中で、成果でも課題でも共通して出たのは、「コミュニケーション」についての意見でした。1回目の訪問での反省をもとに、コミュニケーションが円滑にとれるよう工夫して2回目の訪問に行ったのですが、“笑顔でコミュニケーションがとれた” “たくさん話げできた” と成果を感じた一方、“もっとあいづちを打った方が良かった” “自分たちのペースで進めてしまった” と反省する様子も見られました。

講話では、福祉とは「ふだんの 暮らしの しあわせ」ということで、困っていることがないだろうかという目で見ると考え、行動することの大切さを伝えました。それを受けて、子どもヘルパー活動以外で自分ができる福祉活動について、“もっと家族の手伝いをする” “じいちゃんやばあちゃんともっと話をする” “地域の行事に参加して人と触れ合う” “ごみを拾う” など様々な意見が出ました。

“福祉は難しいと思っていたが、思ったより身近に出来ることがあった” という感想もあり、そこに気付いてもらったこと、福祉を身近に感じてもらったことがとても嬉しく感じました。この1年で得た人とのつながりを今後ものはぐくみながら、自分なりの福祉活動に取り組んでもらえたらと思います。



社協に寄せられた善意の寄付【1・2月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」と、たくさんの方の善意をお寄せ頂いております。その主旨に沿うように、地域福祉の発展のために有効に活用させていただいております。

【香典返し】

- ・佐藤 富貴美様より (乙宮) 故) 春作 様分として
- ・酒井 克也 様より (迫南谷) 故) 百合子 様分として
- ・酒井 忠晃 様より (竹の畑) 故) 豊美 様分として
- ・志賀 英昭 様より (西田尻) 故) 二光 様分として
- ・高橋 明子 様より (谷片俣東) 故) 眞里子 様分として
- ・井山 正子 様より (下平川) 故) 絹子 様分として

心から感謝申し上げます。
ありがとうございました。

「冬来たりなば、春遠からじ」 ～お互いに支え合う社会～

先月（2月）は、強い寒波が長期にわたり日本列島を襲いました。寒さの中、ふとこんな言葉が浮かんできました。

「冬来たりなば、春遠からじ」

今回は、皆様ご存じのこの言葉から、心豊かな生き方について考えてみたいと思います。



「冬来たりなば、春遠からじ」は、辛い時期を耐え抜けば、必ず春（幸せな時期）が来ることを表すことわざです。

なんか、冬の冷たい風が身に染みる季節でも、「春は必ずやって来る」と思うと少し心が軽くなるね。



冬のような辛い時期も、永遠には続きません。逆境に立たされた時こそ、「いつか春が来る」と信じることで、心が軽くなり、困難に立ち向かう勇気が生まれます。どんなに厳しい状況でも、「春が必ず来る」と思うだけで前を向けるのです。



この言葉は、19世紀のイギリスの詩人、シェリーの『西風に寄せる歌』の一節、“If winter comes, can spring be far behind?”がもとになっているそうです。

異国の詩人の「春の到来を期待する思い」が、日本で親しまれる“ことわざ”になるなんて素敵ですね。

他にも、

『朝が来ない夜はない』

『苦あれば楽あり』

『雨降って地固まる』など、

前向きな生き方をサポートしてくれることわざがありますよね。



誰も人生において、辛い冬の時期をむかえることがあります。そんな時「今が苦しくても、未来には必ずいいことが待っている…」と信じることは、前進するためのエネルギーになります。

しかし、私たちは、自分がつらい困難な状況に遭遇した時、どうしても自分一人で抱え込んでしまったり、孤立したりしがちです。また、それをきっかけに社会とのつながりが薄れていくと、「孤立死、独居死」「ホームレスや引きこもり」「児童虐待」など様々な問題に発展することもあります。

冬の辛い時期から抜け出すのに必要なのは、やはり「誰かの言葉や励まし」、「誰かとの出会いとつながり」です。皆さんもこれまでの人生において、「誰かの一言」や「出会い」に支えられた経験があるのではないのでしょうか。

「困った時はお互い様」。私たちは、日常生活の中で、「排除」「孤立」を生み出さないようにするために、困ったときに「助けて」と言いやすい社会環境、そして、他者のことに思いを巡らせ、支え合う社会環境を保たなければなりません。

今回は、「冬来たりなば、春遠からじ」という前向きな生き方を支えることわざとともに、「お互いに支え合う」心豊かな社会について考えてみました。

（人権教育指導主事 有住）



プレイス ジャーナル PLACE JOURNAL Vol.009

【牛馬優先ぎゅうばゆうせん】

#牛馬ファースト #oykot #価値観の違い
#道を譲る村民性素敵 #牛歩のごとく
#産山の常識 #常識を疑え #産山時間
#基幹産業は農畜産業 #なぜ限界集落
#人間優先の渋谷スクランブル交差点

注：#ハッシュタグです。井さんではありません。



「タイムスリップものの映画やドラマってなんかハマるし、同じ展開ってわかっていてもついつい見ちゃうの。」生後120日齢の我が子と日々向き合い、産後でズタボロの身体を戻しつつ、韓国ドラマでイケメンたちから心もエネルギーチャージし、休憩中の夫に話しかけてくる健気なアラサー妻。数年前に生まれて初めて産山を訪れたとき「牛馬優先」の4文字熟語を見て、昔にタイムスリップしたような感覚になったことを思い出した。いわゆる田舎にある祖父母の家に帰省するのとはまた違う感覚。古き良き日本を感じる思想にハッとしたことを韓国ドラマの話から思い出すなんて。おもわず笑っちゃう自分。たいては「古き良き」を知っているわけでもないが、「牛馬優先」って素敵だなと思う。

【牛馬優先：牛と馬を優先すること。】産山では常識の交通ルール。同じ優先の道路標識として「歩行者優先」や「バス優先」等があり、交通安全や効率を優先することを目的としている。一方で牛馬優先は単なる交通安全や効率優先とは異なり、そこに産山村の思想や文化が垣間見えた気がした。よし、これをテーマに深掘りしよう。尊敬するその道のプロに企画ミーティングで戦々恐々と提案すると、「溝どん、『牛馬優先』の広報企画、刺さったよ！」と滅茶苦茶に嬉しいお言葉を頂戴した。

よし！これでいこう。そう決めて、まず書きたいと思ったのが、「牛を二度、殺めてはいけない」という私が働く会社の思想に関してである。先日の社内会議で大切な商品の廃棄ロスが発生させてしまったときに上司からこっぴどく叱られた。「牛は食肉になるために屠畜される。誰かが人生をかけて育てた牛。血の一滴も無駄にしてはいけない。食肉歩留を最大限良くして、頂いた命の可能性を最大限に引き出す努力をし、お客様に召し上がっていただき、元気になって喜んでいただく。」この生命の循環によって、私たちは給料を得て生活ができています。日本では当たり前の習慣である「いただきます」「ごちそうさま」はとても尊く、後世に残したい伝統である。

私は「牛馬優先」に、生命への感謝と「生かされている」という自然への畏敬の念を感じる。「古き良き」とは、こうしたよく考えてみるとごくごく当たり前だけれども、合理化・効率化・採算重視の現代社会において、いつの間にか優先されなくなってしまったことを見聞きしたときに、思い出される。5年後10年後に牛馬優先の看板が撤去され、忘れ去られてしまわぬように。（カミチクグループ 溝工）



健康小話

産山村診療所 看護師
西村 美奈

産山村診療所で診療や小児健診などご協力を頂いている「阿蘇医療センター」と「小国公立病院」による、村民向けのセミナーとオンライン診療車の体験会が行われました。

1月22日に産山村診療所にて開催されたセミナーでは、阿蘇医療センターの甲斐医院長による「エンディングノート講座」が開かれ、多くの村民の皆様がご参加されました。

資料として配布された「エンディングノート」は、将来に終末を迎える自分への備えや最後の意思表示をするツールとして、とても有効であることなどをご教示いただきました。この「エンディングノート」は、阿蘇中部の専門部会で作成され、健康福祉課や社協で活用促進が行われています。

参加者はとても興味深く熱心に耳を傾けていました。ご興味のある方は、ぜひ一度ご覧いただくことをお勧めします。



昨年の広報誌面でご紹介させて頂いた、小国公立病院のオンライン診療車「柴三郎号」が、2月4日に中山鹿・家壁地区の地域サロンにて出張体験会を開催しました。

体験会当日は、実際に小国公立病院の片岡先生と回線を繋ぎ、サロンの参加者は、画面越しの対面診療を体験しました。オンライン診療車は衛星通信機能を備えており、電波が届きにくい山間地域でも活躍できるそうです。参加者は熱心にスタッフの説明を聞き、画面越しの先生との会話を楽しんでいました。

オンライン診療車の活用については、産山村診療所との連携も検討されており、村は小国公立病院と引き続き協議を進める予定です。



役場健康福祉課と産山村診療所では、今後もセミナーや体験会などを不定期で開催する予定です。開催の折には、ぜひ村民の皆様のご参加をお待ちしております。

3月

MARCH

村民カレンダー

日 月 火 水 木 金 土

行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお問い合わせください。							産山学園 卒業証書授与式
2	3 可燃物	4	5	6	7 可燃物	8	
9	10 可燃物	11 中山鹿・家壁 サロン 時 13:30~	12	13 乙宮サロン・ 南部サロン 時 13:30~	14 可燃物	15	学園図書館開放日 時 10:00~15:00
16	17 可燃物	18 かたらん会 時 14:00~ 所 山鹿公民館	19 リサイクル	20 春分の日	21 竹の畑サロン 時 13:30~	22	うぶやま保育園 卒園証書授与式
23	24 可燃物	25 家族介護の会 時 14:00~ 所 高齢者支援 センター	26	27	28 可燃物	29	学園図書館開放日 時 10:00~15:00
30	31 可燃物	4/1	2	3	4 可燃物	5	

「診療所」診療日時：月～水曜日（第5水曜日は除く）9:00～16:00・第5水、木、金曜日 9:30～16:00 時 時間 所 場所
（年末年始・祝日の場合は休診）

村の情報をもっと身近に

UBUYAMA OFFICIAL SNS



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook

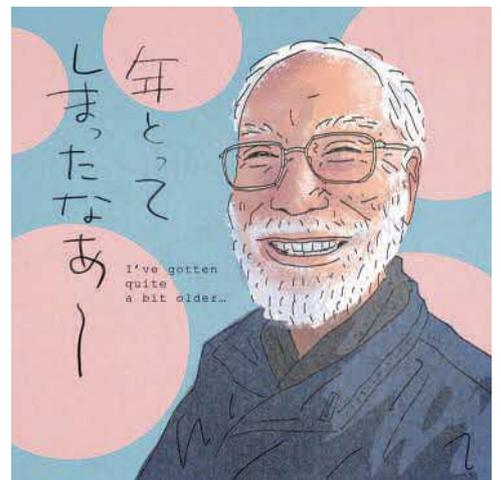


Homepage



このように、スマートフォンのカメラで二次元コードをかざすとサイトがご覧になれます。

先達の名言



（大川 明石 Tさん）